



## 前立腺肥大症 グリーンライトレーザー手術(PVP)

### 身体に負担の少ない最新のレーザー治療

●前立腺肥大症とは、膀胱のすぐ下にある前立腺が大きくなる病気です。現在では、食生活の欧米化などにより80歳までに日本人男性の80%が前立腺肥大症になるといわれています。

#### 下記のような症状がある方は前立腺肥大症かもしれません

- 頻繁に尿意をもよおす。 ○尿の出る勢いが弱い。
- 排尿後、残尿感を感じる。 ○排尿時にいきむ必要がある。 など

このような排尿機能に関わる病気のため、症状が起こっている前立腺だけでなく、尿をためる臓器である膀胱の機能が低下し残尿を引き起こし、尿を産生する臓器である腎臓に負担がかかり腎不全といった症状に至る可能性があります。



●グリーンライトレーザー治療とは、内視鏡的(尿道からカメラを入れて手術をします)にレーザーを用いて安全に前立腺腺腫を蒸散させる治療です。

#### グリーンライトレーザー治療の特徴

- 広範囲のレーザー照射によって、短時間で腺腫を蒸散できるため身体に負担が少ない治療です。
- 従来の電気メスを用いた切除術と比較して、術中の出血量が少なく、入院期間が短くなります。
- 脳梗塞や心筋梗塞などの治療で抗凝固薬を服用している方でも手術が可能です。



当院では2013年に大阪府で初めてレーザー治療装置を導入し、2020年4月には最新機器へ更新を行い、現在までに1,000名以上の方に前立腺肥大症グリーンライトレーザー治療を実施してきました。

前立腺肥大症でお困りの方は一度泌尿器科外来までご相談ください TEL 0721-24-3100(代表)